

■窓拭き  
■網戸ふき  
■デッキ掃除  
■洗面所の消毒

初めて働いた時は緊張しましたが、5年目の今は慣れてとても楽しいです。小学生の頃に掃除道具に興味を持ち、ホームセンターで色々な道具を見るのが好きだったので、この仕事が合っているのだと思います。

今は先輩もできました。実習の時から掃除のやり方を教えたり、サポートし

大津さんの担当業務

みんなの声をけが  
励みになります



ています。ペアを組んで仕事をするのは大変だと思うこともありすが、遅れた時は待つてあげたり、はぐれた時はどこから掃除するのか指示を出したり、気を配るようになっています。(後輩の定着支援を担当する)大分プラザの人に後輩が出来ていること、出来ないことを報告したりすることもあります。

嬉しいと感じるのは、高齢者の方から「よく頑張っているね」「毎日ありがとう」と声をかけられたときです。また、こども園に通う子どもたちが成長して、卒園していく姿にはいつも感動します。これからの仕事を長く続けられるように努力していきたいと思っています。



池邊さん曰く「安定感がすごい」という大津さん。入社当初はコミュニケーションを取るのが苦手だったといいますが、5年目を迎える今は池邊さんや後輩にきちんと意見を伝えられるまでに成長しました。また、お掃除の仕事はもちろん、2人目にあたる後輩を指導したり、スタッフの手の回らない時間に消毒清掃を行ったり、その活躍は多岐に渡ります。

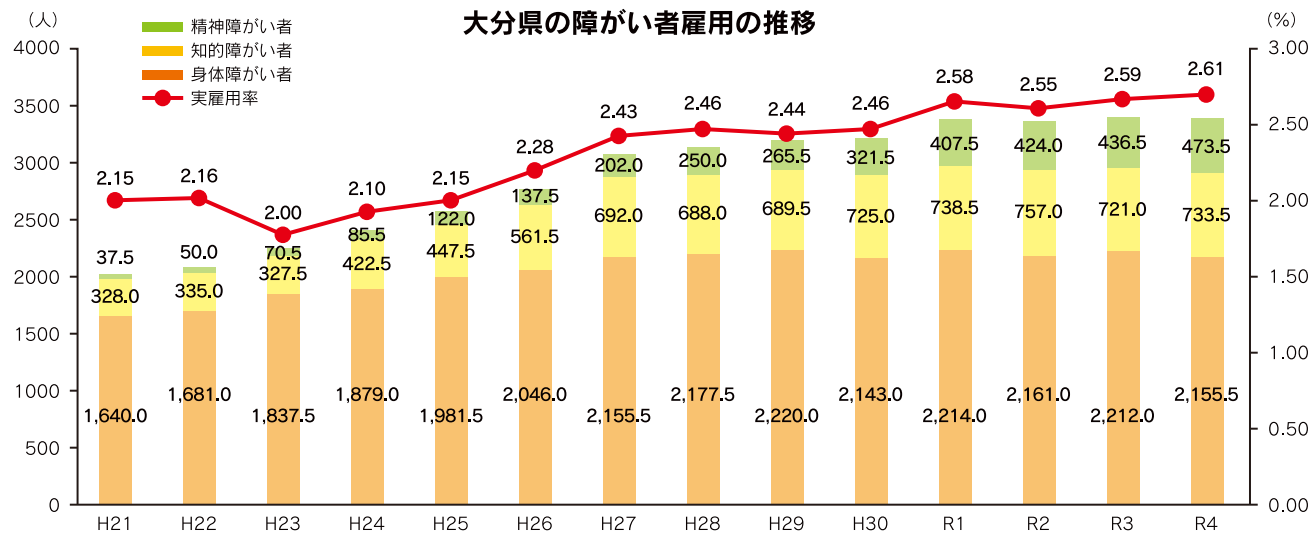
▶大津さんは道具管理も完璧。掃除道具の不備や不足もいち早く報告するよう心がけているそうです。

大分県の障がい者雇用の現状

大分県の民間企業の雇用状況(令和4年6月1日現在)  
雇用障がい者の実人数は前年同期より9人増えて2,946人と過去最多を更新  
●雇用障がい者数3,362.5人  
(身体障がい2,155.5人、知的障がい733.5人、精神障がい473.5人)  
●実雇用率2.61%(全国第7位)  
●法定雇用率達成企業割合61.5%

(参考)全国の民間企業の雇用状況  
雇用障がい者数、実雇用率ともに過去最高を更新  
●雇用障がい者数61.4万人  
(身体障がい35.8万人、知的障がい14.6万人、精神障がい11.0万人)  
●実雇用率2.25%  
●法定雇用率達成企業割合48.3%

大分県の障がい者雇用の推移



社会福祉法人 新樹会

あくあく・いきいき村

〒870-1172  
大分市緑が丘5丁目23番1号  
TEL.097-542-3477



▶障がい者雇用アドバイザーと談笑する副園長の池邊さん(右)

多様な人が共生する  
豊かな村を目指して

幼老共生を掲げるすくすく・いきいき村。広大な敷地の中に高齢者向け施設、こども園、地域交流スペース、カフェなどがあり、本当の村のように多様な人々が生活しています。「子どもから高齢者、障がい者まで誰もがお互いを見守りながら、支え合える村づくりを目指しています」そう話すのはこども園副園長の池邊さん。東京で障がい者に関わる仕事をしてきた経験を生かし、大分に戻った8年前に障がい者雇用をスタート。現在は知的障がい者4名、身体障がい者1名が村名の通り、自分らしく、いきいきと働いています。

ミスマッチをなくす  
雇用支援

すくすく・いきいき村が障がい者雇用を行う際に活用しているのが大分プラザの雇用支援。「こちらで探さなくても、雇用アドバイザーの麻生さんが法人に合いそうな方を紹介してくださるのでとても助かっています。実習、保護者を交えた見学など段階を追って丁寧に進めていただけるので雇用する側

も見通しを持って就職の受け入れができています」。

さらに、就職後の定着支援についても強いと話します。「やはり、雇用する側・される側、当事者同士だと難しいことや、ご家庭の事情が見えないと解決できないことも多くて。そんな時、冷静な第三者の視点で相談に乗っていただけたら、ご本人やそのご家族との間に入ってつないでくださる支援員さんの存在は本当にありがたいです」。定着支援は双方にとつて、精神的にも大きな支えになっているようです。



▲業務は後輩とペアを組むことも。先輩らしく指示を出したり、フォローしたりしながら、効率的に業務を進めています。

障がい者雇用で、  
より豊かな村に

「障がいがあっても、その適性をきちんと見極めれば私たちにとつても大きな力になっていただけます。例えば、施設内のお掃除を担当している大津さん。一度伝えたことは確実に実行してくれますし、細かな報告も欠かしません。後輩の面倒見も良く助かるシーンも多いです」。

また、障がい者雇用によって、より村らしい豊かさを感じているといいます。「うちではいつの間にか誰かに困りごとがあつたらすぐに報告するというのが生まれました。障がいがあつても一生懸命働く姿を見て、やさしさの輪が広がつたんです」。

働く障がい者の姿を真剣に見つめ、何かを学ぶ取る子ども達。穏やかな笑顔で頑張つちよんねと声をかける高齢者。互いを思い、寄り添つ心。当たり前のように難しい理想が、小さな村に息づいています。